

# 香道籬之菊 盤物の雅び

福田智子・南里一郎・矢野環 編著  
森あかね・岩坪健 著



B5判・296頁 定価4,180円(税込)  
ISBN978-4-7599-2476-3  
2023年5月刊

いま、時空を超えて浮かび上がる組香の世界。香を聞き、人形を盤上で動かす「盤物」が江戸時代の伝書をもとに復活！竹幽文庫本『香道籬之菊』所載の盤物すべてを影印で紹介、翻刻と解説を付す。詩絵・金箔など当時の物作りの技術や素材も豊富に掲載。  
(同志社大学人文科学研究所叢書LXII)

### 【編著者・著者紹介】

福田智子（ふくだ ともこ）同志社大学文化情報学部教授。同志社大学人文科学研究所兼任研究員（部門研究会第二十期、第二十一期研究代表者）。専門は平安文学・和歌文学。

南里一郎（なんり いちろう）立命館大学・京都産業大学非常勤講師、同志社大学人文科学研究所嘱託研究員（社外）。専門は国語学・和歌文学。

矢野環（やの たまき）埼玉大学名誉教授・同志社大学名誉教授。同志社大学人文科学研究所嘱託研究員（社外）。未生流笹岡師範代（竹幽斎環甫）、表千家（宗環）。茶の湯文化学会会長。専門は数理文献学、茶華香道史、伝統文化論。

森あかね（もり あかね）香川高等専門学校一般教育科講師、同志社大学人文科学研究所嘱託研究員（社外）。専門は平安文学・物語文学。

岩坪健（いわつぼ たけし）同志社大学文学部教授。同志社大学人文科学研究所兼任研究員。専門は源氏物語。

はじめに

## 第一章 盤物―江戸時代のボードゲーム―

### 第一節 香道の歴史と盤物―東福門院から中御門院へ―

〔参考資料〕女御御間八箇条目録／東福門院御製蓮葉香

### 第二節 近世ゲーム文化データベース構築の可能性―組香伝書における東西融和の文化―

## 第二章 香道籬之菊―盤物の遊び方と文化―

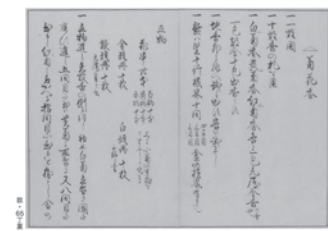
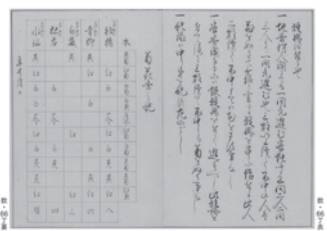
### 書之巻 蓬萊香／三舟香／小町香／前栽合香／牡丹香／千引香／相撲香／和哥浦香／観菊香／彼岸香

### 数之巻 三山香／八的香／知音香／曲水香／鷹狩香／楓橋香／寿浮

木香／射鳥香／春日山香／花睡香／扇争香／舞姫香／五條香／菊花香／香花香／四睡香／詩歌香／跋文

### コラム 香りと記憶／香りと折り／香りと表現

### 附 録 構造式について／香道用語解説／盤物索引／主要語句索引／参考文献一覧／初出一覧／おわりに





## 三十六歌仙の世界 続—『俊成三十六人歌合』解説—

笹川博司 著

四六判 256頁 3,080円  
ISBN 978-4-7599-2440-4 (2022.10)

前著『三十六歌仙の世界』に続き架蔵資料の歌仙絵（カラー）の紹介及び『俊成三十六人歌合』所収歌108首の口語訳と詳細な解説を付す。



## 三十六歌仙の世界—公任『三十六人撰』解説—

笹川博司 著

四六判 260頁 3,080円  
ISBN 978-4-7599-2340-7 (2020.11)

大阪大谷大学図書館蔵『三十六歌仙絵巻』に描かれた歌仙絵（カラー）の紹介と、公任が撰んだ『三十六人撰』所収の和歌150首についての口語訳を示し、解説を加えた。

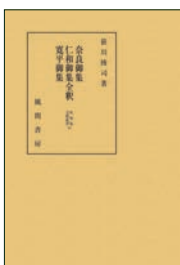


## 平安和歌・物語に詠まれた日本の四季

柏木由夫 著

四六判 242頁 2,750円  
ISBN 978-4-7599-2409-1 (2021.10)

四季の様々な事象（景物・行事）が、平安和歌を中心に物語・日記などを含めて、どのように詠まれ記述されていたのか。豊富なカラー写真とともに伝統美の世界を楽しむ。



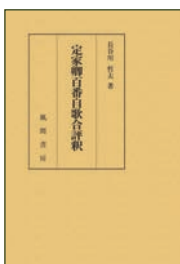
私家集全釈叢書 41

## 奈良御集・仁和御集・寛平御集全釈

笹川博司 著

A5判 192頁 6,600円  
ISBN 978-4-7599-2352-0 (2020.12)

「奈良の帝」の御歌を収めた「奈良御集」、光孝天皇御製を収めた「仁和御集」、宇多天皇御製を集めた「寛平御集」。冷泉家本を底本とし、詳密な注釈を施す。



## 定家卿百番自歌合評釈

長谷川哲夫 著

A5判 332頁 9,900円  
ISBN 978-4-7599-2411-4 (2021.10)

『定家卿百番自歌合』は、藤原定家が自詠200首を選び百番の歌合形式に仕立てた撰歌集であり、定家の歌の精髓ともされる。本書は全200首に詳密な注釈と批評を施す。



## 平安文学の謎解き—物語・日記・和歌—

後藤祥子 著

A5判 268頁 3,850円  
ISBN 978-4-7599-2293-6 (2019.10)

長年にわたり平安文学および和歌史の周辺において、独自の視点から問題を提起し続けた著者による珠玉の論考を集成。二条后物語、蜻蛉日記、公任卿集などの論を収録。



成蹊大学人文叢書 18

## 『源氏物語』と日本文学史

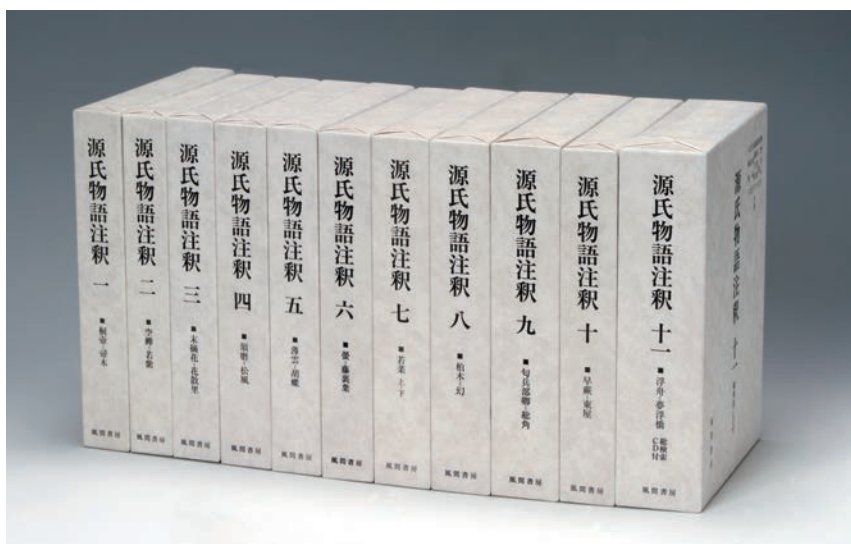
成蹊大学文学部学会 編  
木谷眞理子・吉田幹生 責任編集

四六判 276頁 2,200円  
ISBN 978-4-7599-2371-1 (2021.3)

『源氏物語』とは何だったのか？ 平安時代の制度や習慣、日本語表現を説明分析し、作品が後代の人々に与えた影響を紹介。内容理解と作品享受の両面からこの謎に迫る。

# 源氏物語注釈 ■ 全十一巻

最新の研究成果に基づき源氏物語を読解。当時の言語事実による実証的な本文研究・校異・注釈を提示。源氏物語注釈総検索CDを付し、ここに全巻完結！



一	山崎良幸・和田明美 共著 桐壺 帚木	一五四〇〇円	A 5判 四二四頁	(1999.7)
二	山崎良幸・和田明美 共著 空蟬 夕顔 若紫	一五四〇〇円	A 5判 四三二頁	(2000.12)
三	山崎良幸・和田明美・梅野きみ子 共著 末摘花 紅葉賀 花宴 葵 賢木 花散里	一五四〇〇円	A 5判 四九六頁	(2002.12)
四	山崎良幸・和田明美・梅野きみ子 共著 須磨 明石 滯標 蓬生 関屋 絵合 松風	一五四〇〇円	A 5判 四七六頁	(2003.12)
五	山崎良幸・和田明美・梅野きみ子・熊谷由美子・山崎和子 共著 薄雲 朝顔 少女 玉鬘 初音 胡蝶	一五四〇〇円	A 5判 四四八頁	(2004.12)
六	山崎良幸・和田明美・梅野きみ子・熊谷由美子・山崎和子・堀尾香代子 共著 螢 常夏 篝火 野分行 幸 藤袴 真木柱 梅枝 藤裏葉	一五四〇〇円	A 5判 四七四頁	(2006.3)
七	梅野きみ子・乾 澄子・嘉藤久美子・山崎和子 共著 若菜上 若菜下	一五四〇〇円	A 5判 五五八頁	(2009.5)
八	梅野きみ子・乾 澄子・嘉藤久美子・田尻紀子・宮田 光・山崎和子 共著 柏木 横笛 鈴虫 夕霧 御法 幻	一五四〇〇円	A 5判 四七四頁	(2010.12)
九	梅野きみ子・嘉藤久美子・宮田 光・山崎和子 共著 匂兵部卿 紅梅 竹河 橋姫 椎本 総角	一五四〇〇円	A 5判 七〇六頁	(2012.10)
十	梅野きみ子・岡本美和子・嘉藤久美子・佐藤厚子 共著 早蕨 宿木 東屋	一五四〇〇円	A 5判 五二八頁	(2014.10)
十一	梅野きみ子・乾 澄子・岡本美和子・嘉藤久美子・田尻紀子・宮田 光・山崎和子 共著 浮舟 蜻蛉 手習 夢浮橋 (総検索CD付)	二二〇〇〇円	A 5判 九一六頁	(2018.5)

一巻〜十巻 各巻 定価 一五、四〇〇円(税込)  
 十一巻(総検索CD付) 定価 二二、〇〇〇円(税込)  
 A5判・上製函入 揃定価 一七六、〇〇〇円(税込)・分売可

## 十一巻 総検索CD

『源氏物語注釈』総検索CDは、『源氏物語注釈』全11巻に含まれる文字列を検索可能にする索引機能を提供しております。検索した語句が『源氏物語注釈』のどの巻・どの箇所にあるかを把握することができます。総検索CDには、検索・表示を実行するアプリケーションの例としてサクラエディタを収録。

動作環境：Windows7、Windows8.1、Windows10

Microsoftの正式サポートが終了しているVersionのWindows OSでの動作は保障しておりません。Windows以外の環境での使用については、CD内の説明書をご覧ください。

# 2024年度 中古文学会秋季大会

## 【書籍注文書】

書名	冊数	種別	公費書類		
			見積書	納品書	請求書
		公費・私費	見積書	納品書	請求書
		公費・私費	見積書	納品書	請求書
		公費・私費	見積書	納品書	請求書
		公費・私費	見積書	納品書	請求書
		公費・私費	見積書	納品書	請求書

公費書類の宛名：

公費書類の日付：

お名前：



〒

ご住所：

- ◆ご注文は、メール (pub@kazamashobo.co.jp) または FAX にて承ります。  
FAX をご使用の際は、本用紙をお使いください。  
メールでのご注文の場合は、件名または本文に「2024年度 中古文学会秋季大会」の旨お書きください。
- ◆学会員限定で、全品2割引で販売いたします。
- ◆本チラシに掲載されていない書目については、2023年版 弊社図書目録および弊社ホームページをご覧ください。こちらも2割引で販売いたします。
- ◆送料は弊社で負担いたします。
- ◆お支払い方法については、振替用紙を同封いたします。

風間書房

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34  
電話 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757 振替 00110-5-1853  
<https://www.kazamashobo.co.jp> E-mail pub@kazamashobo.co.jp

2024.10